

# 私の仕事

伊勢市消防署警備第1警防係  
宮路 龍さん



採用：平成 31 年度  
配属歴

平成 31 年  
(令和元年) 消防署警備第1警防係

消防の仕事は、体力面で大変なことがあります。救助が必要な現場の最前線で、最初に手を差し伸べることができるのが、魅力だと思います。

現在は、7月に開催予定の「消防救助技術大会東海地区指導会」の伊勢市消防代表に選抜されたことから、憧れのオレンジ色の救助隊ユニフォームを着用し、代表であることの緊張を感じながら、火災防御訓練を繰り返しています。

将来は、救助隊の第一線での活躍を目指します。

## 警防係の仕事

警防係は予防、消火活動が主な担当業務です。

予防業務では、施設や事業所の消防設備検査を行います。また、消防車、救急車の運行をスムーズに行えるよう、管内道路の工事や通行止めなどの情報更新・周知を担当しています。このため、現場活動のほかに、報告書などの書類作成をはじめとする事務仕事の多さは、働く前とは、一番イメージと違ったことでした。

## 判断力と知識、経験

消防の仕事は、正解が一つではありません。救助するには、迅速性を重視するの、正確性を重視するの、方法が大きく変わります。より良い方法を考えるためには、さまざまな人の話を聞いて、自分の引き出しを増やし、隊長の指示を的確に実行する力や、先を読んだ判断力などを養うことが必要です。

## チームワーク

仕事は、チームで行います。24時間勤務であることから、集団生活に近い印象があります。このため、気配りや協調性、目標に向かってチームとして仕事をしているという自覚が必要です。

消防は、人助けができません。素晴らしい仕事です。しかし、現実には、命が消えゆく現場もあります。つらい現場に遭遇したときには、任務後、チームで話し合います。先輩方と話し合うことで、抱え込まず、分かち合うことができるのと同時に、命と向き合い、命の重さを実感します。

## 受験を考えている人へのメッセージ

市民と関わることが多いので、人の役に立つ仕事になりたいと思う方は、とてもやりがいを感じると思います。自分の目指している目標に向かって、頑張ってください。



大会出場のため、オレンジ色の救助隊ユニフォームを着用し訓練しています

## 「消防士あるある」を聞いてみました

- 救急車の音に敏感になりがち
- 交代勤務のため、曜日感覚がなくなりがち
- 運転中、消火栓の場所を確認してしまいがち
- ホームセンターに行くと、使えそうな工具がないかと探してしまいがち